

課題設定による先導的人文・社会科学研究推進事業（実社会対応プログラム）
公募型研究テーマ 研究概要

課題（研究領域）

観光の人文学・社会科学的深化による地域力の創出

研究テーマ名

地域に現存する学術資料を活用した地域学術観光創出に関する研究

責任機関

合同会社 AMANE

研究実施期間

平成25年10月～平成27年9月

研究プロジェクトチームの体制

氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者 堀井 洋	合同会社 AMANE・研究調査ユニット・代表社員
分担者 見瀬 和雄	金沢学院大学・文学部歴史文化学科・教授
古畑 徹	金沢大学・金沢大学資料館・館長
上田 啓未	金沢大学・金沢大学資料館・客員研究員
沢田 史子	北陸学院大学短期大学部・コミュニティ文化学科・准教授
吉田 武稔	北陸先端科学技術大学院大学・知識科学研究科・教授
福島 健一郎	アイパブリッシング株式会社・代表取締役
坂井 浩明	八松苑株式会社・代表取締役
山地 一禎	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構・国立情報学研究所学術認証推進室・准教授
高田 良宏	金沢大学・総合メディア基盤センター・准教授
林 正治	一橋大学・情報基盤センター・助教

配分（予定）額

（単位：円）

平成25年度	平成26年度	平成27年度
2,255,000	4,620,000	3,073,000

※平成26年度・27年度については予定額

研究目的の概要

本研究の目的は、人文・社会科学系を含む研究者・資料所蔵機関および地域・観光企画者・企業等と密接に連携・協力し、学術資料を活用した地域学術観光創出のための仕組みの構築と、それを基盤とした歴史資料を題材とする地域学術観光の実現である。

研究計画の概要

本研究では、1. 地域に現存する学術観光資源の調査・分析、2. 基盤となる学術情報環境の整備、3. 地域学術観光事業の実証実験を行う。本研究により、人文・社会科学系を含む研究成果および学術シーズが地域観光分野において活用され、新たな地域力創出の基盤となる学術参加型地域振興モデルが確立される。さらに、地域学術観光事業の普及・発展により、人文・社会科学系の研究者の実践的な社会貢献・社会参加が促進される。